



うんしん(蘊真)

学び
ふれあい
伸びゆく芙蓉



学校だより第7号は、七夕飾り、小中ふれあい活動、お知らせとお願い、です。

文責 校長 杠

天まで届け!みんなの願い!! 今年も素敵な七夕かざりができました。

翌日が大雨の予報が出ていたため、7月1日(水)に船津様が七夕飾り用の大きな笹を3本、持ってきてくださいました。子どもたちは大喜び、職員も大喜びでした。毎年、地域の皆様に七夕飾り用の笹をいただいています。日本の文化を実際に体験できることに、心から感謝いたします。ありがとうございました。いただいた笹は、1本は正面玄関に、1本は図書館に、そしてもう1本は1年生の教室に飾っています。子どもたちは思い思いの願いを5色の短冊にしっかりと込め、笹いっぱい飾りました。「ともだちが100にんできますように」「じいじとばあばがながいしますように」など、温かい言葉が笹を飾りました。子どもたちのの願いは短冊に乗り、七夕の空にキラキラと輝いたはずです。

どうか、みんなの願いが
叶いますように……。



生徒会主催

小中ふれあい活動 全校児童生徒全員で 楽しい時間を過ごしました。

7月7日(火)昼休み、生徒会主催の「小中ふれあい活動」が開催されました。令和8年の生徒会は、「小中一貫校として、もっと小中のふれあいをしたい!」との強い思いをもっています。児童生徒全員が参加できることは何か、1年生から9年生まで一緒になって楽しめることは?、天候に左右されないものは?……と考えを膨らませてできたのが、今回の「小中ふれあい活動」です。当日は、縦割り班でチームを組み、お題を絵で伝える伝言ゲームを体育館で行いました。10秒で絵を描き、次の人がその絵を10秒間見ます。また、10秒で絵を描き、……。 「10・9・8……3・2・1」大きな声が響く中、伝言ゲームは進んでいきました。みんなが参加、みんなが笑顔、みんなが思いやりの気持ちで友達の描いた絵を解説していました。答えは「かえる」。お題の「かえる」が最後まで伝わったチームはありませんでしたが、とても楽しい時間を共有することができました。

「みんなが楽しんでいたのので、またやりたいです。」の最後の会長の言葉で、次の活動がさらに楽しみになりました。

学習用端末が 新しくなります。

2学期から、子どもたちが毎日使っているタブレット端末が新しくなります。既存端末と電源ケーブルが確実にそろった状態での交換となりますので、夏季休業中にアダプター等の確認をお願いします。

お知らせとお願い!!

●夏季休業中の課題を精選しています。

昨年度より段階的に、小学部の夏休みの課題を精選しております。主体的な学びの時間を十分に保障したいとの願いからです。全体に共通して付けてほしい力については課題として提示しています。課題の精選により生まれた時間は、長期休業中だからこそできる、子ども自身の興味や関心から生まれた問いにチャレンジする時間です。それは、下学年の復習でしょうか。2学期の予習でしょうか。徹底的に問題を繰り返し繰り返し解くことでしょうか。e-ライブラリが活用できますし、電子図書館も利用の可能です。時間をかけて制作物を完成させるのもよし、研究やプログラミングに挑戦するのもおもしろそうです。興味があることを調査するのに現地に行ってみたり、大きな図書館で文献調査したりと可能性は膨らみます。

子どもたちは、自らが主体的に学びたいと思ったことには、時間を忘れて取り組みます。きっと、これまでの課題を終わらせる時間より、もっと多くの時間が必要となると思います。

先日の全校朝会では、「**自奮**」について話をしました。大木喬任は「身を修め、智を開き、技を磨くのは、**自奮勉強**の力あるのみ」という言葉を残しました。**自律し自責で自走**する子どもたちに!!何に興味があり、時間をかけてどんなことを究めたいのか、学びたいのか、ぜひお子様を話をする時間を作られてください。そして、自ら学ぼうとする子どもたちへの励ましを、どうぞよろしくお願いいたします。

私も子どもたちに習い、この夏、5冊以上の読書と、今年の12月から挑戦したいと思っただけの思い切ることができなかったジオラマ制作をしようと思います。

次号は、1学期終了、夏季休業中の行事予定を掲載する予定です。

●各種委員会、協議会を開催しました。

◆まなざし連絡会

7月7日(火)

日々、子どもたちを見守っていただいている地域の皆さんと学校との情報交換を行いました。青少年センターからもお越しいただき、子どもたちの相談窓口を御紹介いただきましたので紹介いたします。



◆いじめ防止対策委員会(22条委員会)

拡大委員会

7月7日(火)

芙蓉校では、いじめ見逃しゼロ!子どもたちの小さなつぶやきを逃さない組織的な対応を目指しています。外部委員の皆様からは、「軽く発した言葉が相手はどれだけ重く受け止めるのか感じることをできるようになってほしい」

「職員が一人で抱え込まない雰囲気を作ってほしい」「子どもたち自身が助けてと言える力を育ててほしい」との御意見をいただきました。

◆芙蓉校学校運営協議会 7月9日(木)

本校は、今年度より芙蓉校学校運営協議会が発足しました。2回目となる協議会では、「学び部」「育ち部」に分かれて、今年度の地域連携行事等について、熱心に協議をいただきました。郷土学習支援や自主防災について、またお守り隊についても意見交換がなされていました。子どもたちのよいところを伸ばしたサポートを!というお言葉もいただきました。

芙蓉の子どもたちには、これだけたくさんの大人が、時間をつくり、子どもたちのためにと毎日の見守りや熱心な話し合いをしていただいていることを是非知ってほしいと思います。

委員の皆様、見守りをいただいている地域の皆様にご心からお礼を申し上げます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。